

第 1 9 号様式（第 2 1 条関係）

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）指定申請書  
（薬局）

保険薬局	名 称			
	所 在 地	電話番号		
開 設 者	住 所			
	氏名又は名称			
	生 年 月 日	年 月 日	職 名	
薬 剤 師 の 氏 名		略 歴	様式 2 号の 1 のとおり	
調剤のために必要な設備及び施設の概要		様式 2 号の 2 のとおり		
<p>上記のとおり障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第 5 9 条第 1 項の規定による指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）として指定されたく申請します。</p> <p>また、同法第 5 9 条第 3 項で準用する同法第 3 6 条第 3 項（第 1 号から第 3 号まで及び 第 7 号を除く）の規定のいずれにも該当しないことを誓約します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">開設者</p> <p style="text-align: center;">住 所</p> <p style="text-align: center;">氏名又は名称</p> <p>（宛先）奈良市長</p>				

※育成医療又は更生医療いずれか単独での指定を希望する場合は、様式中の「(育成医療・更生医療)」のうち、指定を希望しない医療部分を二重線で消去すること。

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第59条第3項で準用する同法第36条第3項（第1号から第3号まで及び第7号を除く）の規定

1 第4号関係

申請者が、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

2 第5号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律その他の法律（児童福祉法、医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法、医療法、身体障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、薬事法、薬剤師法、介護保険法）で定める規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

3 第5号の2関係

申請者が、労働に関する法律（労働基準法、最低賃金法、賃金の支払の確保等に関する法律）で定める規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

4 第6号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過していない。

(1)指定を取り消された者が法人である場合

取消しの処分に係る行政手続法（平成5年法律第88号）第15条の規定による通知があった日前60日以内に法人の役員又は医療機関の管理者（以下「役員等」という。）であった者で、取消しの日から起算して5年を経過しないものを含む。

(2)指定を取り消された者が法人でない場合

取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知があった日前60日以内に当該者の管理者であった者で取消しの日から起算して5年を経過しないものを含む。

5 第8号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定の取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知日から処分をする日又は処分をしないことを決定する日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（事業の廃止について相当の理由がある者を除く。）で、申出の日から起算して5年を経過していない。

6 第9号関係

申請者が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による検査が行われた日から聴聞決定予定日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（指定の辞退について相当の理由がある者を除く。）で、申出の日から起算して5年を経過していない。

7 第10号関係

第8号に規定する期間内に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出があった場合において、申請者が、第8号の通知の日前60日以内にその申出に係る法人（事業の廃止について相当の理由がある法人を除く。）の役員等又はその申出に係る法人でない者（当該事業の廃止について相当の理由がある者を除く。）の管理者であった者で、申出の日から起算して5年を経過していない。

8 第11号関係

申請者が、指定の申請前5年以内に自立支援医療に関し不正又は著しく不当な行為をした。

9 第12号関係

申請者が、法人で、その役員等のうちに第4号から第11号までのいずれかに該当する。

10 第13号関係

申請者が、法人でない者で、その管理者が第4号から第11号までのいずれかに該当する。

第21号様式（第22条関係）

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）変更届出書

指定自立支援 医療機関	名 称		
	所 在 地	TEL	
変 更 事 項	変 更 前	変 更 後	
変 更 年 月 日	年 月 日		
変 更 理 由			
<p>上記のとおり変更がありましたので、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第64条の規定により届け出ます。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">開設者</p> <p style="text-align: center;">住 所</p> <p style="text-align: center;">氏名又は名称</p> <p>(宛先) 奈良市長</p>			

第22号様式（第23条関係）

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）休止等届出書

指定自立支援医療機関	名 称	
	所 在 地	TEL
届 出 事 項	1 休止 2 廃止 3 再開 4 処分	
届出事由の発生日	年 月 日	
休止の場合の再開 予定年月日	令和 年 月 日	
処分を受けた場合は、 その理由		
<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行規則第63条の規定により、上記のとおり届け出ます。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>開設者</p> <p>住 所</p> <p>氏名又は名称</p> <p>(宛先) 奈良市長</p>		

第23号様式（第24条関係）

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療） 辞退申出書

医療機関 (薬局・訪問看護ステーション等)	名称		
	所在地	TEL	
開設者 (指定訪問看護事業者等)	氏名又は名称		
	住所	TEL	
病院・診療所にあつては、既に指定を受けている医療の種類		指 定 日 年 月 日	年 月 日
辞退の理由		辞 退 日 年 月 日	年 月 日
<p>上記のとおり障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第65条の規定により、同法第59条第1項による自立支援医療機関の指定を辞退します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">開設者</p> <p style="text-align: center;">住 所</p> <p style="text-align: center;">氏名又は名称</p> <p>(宛先) 奈良市長</p>			

(第2号様式の1)

# 経 歴 書

学 位		ふりがな 氏 名		生年 月日	
現住所					
最終学歴					
	年 月 日				
主たる 職歴					

※ 薬剤師免許の写しを添付のこと

(第2号様式の2)

## 調剤のために必要な設備及び体制の概要

調剤室の構造		調剤室の面積	m <sup>2</sup>
主たる設備	品 目	品 目	

※ 薬局の見取図（特に待合設備の状況がわかるように）を添付すること。

※ 主たる設備の欄には、薬局等構造設備規則（昭和36年2月厚生省令第2号）に掲げる以外のものがある場合にのみ、その主たるものを記載すること。

(第2号様式の4)

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）変更申請書  
（薬局）  
（薬剤師の変更）

保険薬局	名称			
	所在地	TEL		
開設者	住所			
	氏名又は名称	TEL		
薬剤師の氏名	旧		略歴	様式2号の1のとおり
	新			
<p>上記のとおり、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第59条第1項の規定による指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）として指定変更されたく申請します。</p> <p>また、同法第59条第3項で準用する同法第36条第3項（第1号から第3号まで及び第7号を除く）の規定のいずれにも該当しないことを誓約します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>開設者</p> <p>住 所</p> <p>氏名又は名称</p> <p>（宛先）奈良市長</p>				

※ 薬剤師免許の写しを添付してください。



障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第59条第3項で準用する同法第36条第3項（第1号から第3号まで及び第7号を除く）の規定

#### 1 第4号関係

申請者が、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

#### 2 第5号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律その他の法律（児童福祉法、医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法、医療法、身体障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、薬事法、薬剤師法、介護保険法）で定める規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

#### 3 第5号の2関係

申請者が、労働に関する法律（労働基準法、最低賃金法、賃金の支払の確保等に関する法律）で定める規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

#### 4 第6号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過していない。

##### (1)指定を取り消された者が法人である場合

取消しの処分に係る行政手続法（平成5年法律第88号）第15条の規定による通知があった日前60日以内に法人の役員又は医療機関の管理者（以下「役員等」という。）であった者で、取消しの日から起算して5年を経過しないものを含む。

##### (2)指定を取り消された者が法人でない場合

取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知があった日前60日以内に当該者の管理者であった者で取消しの日から起算して5年を経過しないものを含む。

#### 5 第8号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定の取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知日から処分をする日又は処分をしないことを決定する日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（事業の廃止について相当の理由がある者を除く。）で、申出の日から起算して5年を経過していない。

#### 6 第9号関係

申請者が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による検査が行われた日から聴聞決定予定日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（指定の辞退について相当の理由がある者を除く。）で、申出の日から起算して5年を経過していない。

#### 7 第10号関係

第8号に規定する期間内に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出があった場合において、申請者が、第8号の通知の日前60日以内にその申出に係る法人（事業の廃止について相当の理由がある法人を除く。）の役員等又はその申出に係る法人でない者（当該事業の廃止について相当の理由がある者を除く。）の管理者であった者で、申出の日から起算して5年を経過していない。

#### 8 第11号関係

申請者が、指定の申請前5年以内に自立支援医療に関し不正又は著しく不当な行為をした。

#### 9 第12号関係

申請者が、法人で、その役員等のうちに第4号から第11号までのいずれかに該当する。

#### 10 第13号関係

申請者が、法人でない者で、その管理者が第4号から第11号までのいずれかに該当する。

(第2号様式の5)

指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）指定更新申請書

(薬局)

保険薬局	名 称	
	所 在 地	TEL
開 設 者	住 所	
	氏名又は名称	TEL
薬剤師の変更の有無		有 ・ 無
薬剤師氏名		
調剤のために必要な設備及び施設の変更の有無		有 ・ 無
<p>上記のとおり、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第60条第1項の規定に基づき指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）として指定を更新されたく申請します。</p> <p>また、同法第59条第3項で準用する同法第36条第3項（第1号から第3号まで及び第7号を除く）の規定のいずれにも該当しないことを誓約します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>開設者</p> <p>住 所</p> <p>氏名又は名称</p> <p>(宛先) 奈良市長</p>		

※ 育成医療又は更生医療いずれか単独での指定を希望する場合は、様式中「(育成医療・更生医療)」のうち、指定を希望しない医療を二重線で消去すること。

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第59条第3項で準用する同法第36条第3項（第1号から第3号まで及び第7号を除く）の規定

#### 1 第4号関係

申請者が、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

#### 2 第5号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律その他の法律（児童福祉法、医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法、医療法、身体障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、薬事法、薬剤師法、介護保険法）で定める規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

#### 3 第5号の2関係

申請者が、労働に関する法律（労働基準法、最低賃金法、賃金の支払の確保等に関する法律）で定める規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日を経過していない。

#### 4 第6号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過していない。

##### (1)指定を取り消された者が法人である場合

取消しの処分に係る行政手続法（平成5年法律第88号）第15条の規定による通知があった日前60日以内に法人の役員又は医療機関の管理者（以下「役員等」という。）であった者で、取消しの日から起算して5年を経過しないものを含む。

##### (2)指定を取り消された者が法人でない場合

取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知があった日前60日以内に当該者の管理者であった者で取消しの日から起算して5年を経過しないものを含む。

#### 5 第8号関係

申請者が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定により指定自立支援医療機関の指定の取消しの処分に係る行政手続法第15条の規定による通知日から処分をする日又は処分をしないことを決定する日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（事業の廃止について相当の理由がある者を除く。）で、申出の日から起算して5年を経過していない。

#### 6 第9号関係

申請者が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による検査が行われた日から聴聞決定予定日までの間に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出をした者（指定の辞退について相当の理由がある者を除く。）で、申出の日から起算して5年を経過していない。

#### 7 第10号関係

第8号に規定する期間内に指定自立支援医療機関の指定の辞退の申出があった場合において、申請者が、第8号の通知の日前60日以内にその申出に係る法人（事業の廃止について相当の理由がある法人を除く。）の役員等又はその申出に係る法人でない者（当該事業の廃止について相当の理由がある者を除く。）の管理者であった者で、申出の日から起算して5年を経過していない。

#### 8 第11号関係

申請者が、指定の申請前5年以内に自立支援医療に関し不正又は著しく不当な行為をした。

#### 9 第12号関係

申請者が、法人で、その役員等のうちに第4号から第11号までのいずれかに該当する。

#### 10 第13号関係

申請者が、法人でない者で、その管理者が第4号から第11号までのいずれかに該当する。